

平成22年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	平成22年6月30日(水) 広島合同庁舎会議室
委員	中川 郁夫 (委員長/税理士) 那須野 徳次郎 (委員長代理/弁護士) 神野 智文 (財団法人客員研究員) 森嶋 久雄 (不動産鑑定士) 藤井 堅 (大学院教授)

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成22年1月1日 ~ 平成22年3月31日		
審議対象件数	74件		
1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)			
抽出件数	6件	(審議概要) 「抽出案件」 ・建設工事 ・建設コンサルタント業務等 「報告事項」 ・低入札事案について ・不調事案について ・指名停止等の措置状況について	
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)		0件
	一般競争(政府調達協定対象外)		1件
	公募型指名競争		0件
	指名競争		0件
	随意契約		1件
建設コンサルタント業務等	4件		
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出理由】 ・1者応札のもの、高落札率及び低落札率のもの、高額な随意契約、財団法人と契約したものを選定した。 【抽出案件】 ○建設工事 【一般競争入札】 《徳島(21)燃料施設等新設機械その他工事》 落札率：99.1% 応札者：3者 ・3回目の入札は、同日に行ったのか。 ・入札前に工事費内訳明細書を提出させるのか。 ・工事内容は、設備、建築及び土木工事であるが、工種別に発注していないのはなぜか。	・入札は原則2回までであるが、2回目の応札価格と予定価格との乖離が小さいことから、同日に3回目を行った。 ・第1回の入札金額に対応する工事費内訳明細書の提出を義務付けており、内容に不備がないかの確認を行っている。 ・通常は工種別に分離発注しているが、当該工事は、設備工事が主であり、建築及び土木工事は、これに付随する小規模な工事であることから、これらを包含して発注したものである。	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【企画競争】 《1術校（21）大原庁隊舎新設建築その他工事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本工事は、何を企画競争しているのか。 ・何が秘に該当するのか。 ・見積り（入札）のための図面提示はどうしているのか。 <p>○業務 【簡易公募型プロポーザル】 《岩国飛行場（21）藻場・干潟監視等業務》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続的な業務なのか。 ・参加資格については、条件が厳しすぎるのではないか。 ・契約額は、昨年の事案と同額なのか。 <p>【公募・簡略審査型競争入札】 《岩国飛行場（H21）下士官宿舎等新設設備工事監理業務》 落札率：99.6% 応札者：1者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備工事の監理業者は少ないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画競争資料は、秘密保全に関する提案で、資料・図面の管理の体制、現場管理の体制、電子情報の保全の体制等について評価を行い、最も優秀な企画を提案した者と随意契約を締結した。 ・当委員会でも内容を明示することはできないが、秘密保全の対象事項は、施設要求機関からの指定に基づき対応しており、図面等を非公開としている。 ・通達により、秘密の情報を限定するため、秘密保全対策が最も優秀な1社を特定し、1社に対してのみ図面を提示し、見積り（入札）を行っている。 ・高度な知見を必要とすることから、従前は、随意契約により締結していた業務であるが、競争性を推進する観点から、平成18年度以降は競争入札を行っている。 ・参加資格については、前年度において、3社の応募があったところであるが、本年度は、1社のみ応募であった。 この業務は、同種または類似業務の実績がないと対応が難しい業務である。 同様の状況が続くようであれば、今後、対策を検討したい。 ・履行期間、委員会の招集回数の違いがあるため同額ではない。 ・設備のコンサルタント業務は、設計、監理業務共に参加者が少ない傾向にある。 他の事案と同様、入札公告を庁舎内に掲示し、当局ホームページに掲載したが応募は1者のみであった。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・履行期限が長い、業者は、その間、現場に張り付いているのか。 ・工事と監理業務を同一業者で実施できないのか。 <p>【公募・簡略審査型競争入札】 《岩国飛行場（H21）下士官宿舎等新設建築工事監理業務》 落札率：73.5% 応札者：3者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事の監理業務は、参加希望者は多いのか。 ・建築工事は、設備工事と比較すると契約額が高額であるが、監理業務の難易度が違うのか。 ・監理業務の内容は、報告書の提出等があるのか。 <p>【公募・簡略審査型競争入札】 《高知（21）演習場土木設計》 落札率：41.1% 応札者：16者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計を行った後、実施設計を行うのか。 土砂の搬出量が設計と大幅に違った場合、問題になることはないのか。 ・低入札事案であるが、履行期限内に業務は終了したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工期内は、要所で巡回する内容となっている。 ・工事内容を第三者的に見てチェックする目的から異なる業者としている。 ・設備業者よりは数も多く、競争を意識しての応札であったと史料する。 ・建物業事における建築工事の金額は大きい、設備工事は電気、機械、通信工事等に分かれており、契約額のみでは業務の難易度は判断できない。 ・報告書、日報、打合せ簿等の提出義務がある。 ・本案件は、実施設計のみで対応している事案である。 現場の施工においては、土質、岩質等で条件が変化することもあり、打合せを行いながら進めて行くこととなる。 ・現場の状況及びユーザーの要望を取り込んだため、履行期限を4か月延期しているが、業務内容に特段の問題は生じていない。

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【報告事項】 ○低入札事案について（21件） なし ○不調事案について（1件） なし ○指名停止等の措置状況について（5件） なし	なし なし なし
○委員会による意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし	
工 事	談合情報		0件
	点検結果疑義		0件
業 務	談合情報		0件
	点検結果疑義	0件	
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし	
○委員会による意見の具申 又は 勧告の内容	なし		

3. 入札結果の事後的・分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）		
審議概要	なし	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし
○委員会による意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数 （再説明請求件数）		総件数	0 件	(備考) なし	
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公募型指名競争		0 件		
	指名競争		0 件		
	随意契約		0 件		
建設コンサルタント業務等			0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）		申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等		意見・質問		回答	
		なし		なし	
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容		なし			

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議
 契約実施機関：中国四国防衛局及び同局管内の各防衛事務所

審議対象期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日	
審議対象件数	760件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	3件	(審議概要) 「抽出案件」 ・委託契約 ・売払契約 ・売買契約
一般競争	2件	
指名競争	0件	
随意契約	1件	
	意見・質問	回答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	<p>【抽出理由】 ・財団法人と契約したもの、入札参加者が多いもの、備品の随意契約を選定した。</p> <p>【抽出案件】 【一般競争入札】 岩国飛行場等における住宅防音事業に係る現地調査等業務 落札率：87.4% 応札者：1者</p> <p>・入札公告はどのように行っているのか。</p> <p>・応札業者は何社か。</p> <p>・他の業者はいないのか。</p> <p>・どのような業務なのか。</p> <p>・支払額は契約金額と同じなのか。</p>	<p>・当局の庁舎内及びホームページで公告している。</p> <p>・1社のみである。</p> <p>・入札参加条件に合う業者がどれだけ存在するか分からないが、当局管内では1社しか応札がなかった。</p> <p>・住宅防音事業に係る交付申込書の配布・回収、現地調査、内定、交付決定及び確定通知書の送付業務である。</p> <p>・入札は予定数量に各業務毎の単価を乗じた総価格で行い、契約はその単価で締結している。 平成21年度は、実施数量が入札時の予定数量より多かったため入札時の総価格よりも多く支払っている。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【一般競争入札】 《返還物品の売払い（岩国飛行場（18）ユーティリティ（222）整備機械工事外3件）》</p> <p>落札率：287.2% 応札者：11者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札順位調書に記載されている立会人は誰になっているのか。 ・入札書比較価格とは何か。 ・鉄屑の数量は40tとなっているが、どうやって算出するのか。 ・鉄屑の価格はどのようにして決めるのか。 ・工事業者がスクラップを処分しないのか。 ・スクラップはどこに保管しているのか。 <p>【随意契約】 《大型回転椅子購入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格を特定のメーカーに指定しているのか。 ・防衛局では部隊の備品購入契約も担当しているのか。 ・今回、椅子のみを購入しているが、机はどうするのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当局企画部業務課の職員である。 ・予定価格から消費税を除いた価格である。 ・当局調達部から発生材報告書が提出され、当該報告書には品目・項目ごとに数量が記載されており、その数量をチェックして算出している。 ・毎月発行される物価版のスクラップ価格を参考にしている。 ・取り壊す建物等は国有財産であり、取り壊しても物品としての所管は国にあるので、国が売払い処分を行っている。 ・今回の売払い物件の保管場所は、米軍岩国飛行場内の旧滑走路北側先端近くの発生材置場としてフェンスで囲われている所である。 ・同等品を可としている。 ・当局が使用する備品について契約しており、部隊については各自衛隊ごとで契約している。 ・当局で所有している机を使用する。
<p>○委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合情報案件の処理状況について		
談合情報件数	0 件	(審議概要) なし
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	なし	なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数	0 件	(備考) なし	
一 般 競 争		0 件		
指 名 競 争		0 件		
随 意 契 約		0 件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件 名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問	回 答		
	なし	なし		
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし			